

Rotary International District 2830 Governor's Monthly Letter

2021-2022

ガバナー月信 11月号



2021年10月8日

地区大会記念事業「五所川原市へ目録贈呈」

- ガバナーメッセージ
- 地区大会記念事業報告
- ローター奉仕デー
- 地区内クラブ事業報告
- ガバナー公式訪問
- ローター奉仕デー地球環境保全
グローバルプロジェクト報告会

目次

- コーディネーターNEWS
- ハイライトよねやま
- RI 日本事務局 財団室 NEWS
- 会員動向
- 出席率表
- 地区行事予定 11月・12月

Let's Enjoy Rotary Life「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区ガバナー 成田秀治

国際ロータリー第2830地区事務所

ガバナーメッセージ



Let's Enjoy Rotary Life
「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区

2021-22 年度ガバナー **成田 秀治**

11月は「ロータリー財団月間」

11月はロータリー財団月間です。1917年6月18日、米国ジョージア州アトランタで開催された第8回ロータリー国際大会(2,588人が出席)で、当時のRI会長アーチ・クランプが演説し、その中で何気ない提案とも思える次の一説を口にしました。「世界でよいことをするための基金を作るのが、極めて適切だと思われる」その後、1ヶ月以内に、この基金にカンザスシティRCより初の寄付26ドル50セントが寄せられました。アーチ・クランプの演説と26ドル50セントの寄付を受けたのが始まりです。その後、1928年ミネアポリス国際大会において「ロータリー財団」として承認され今日に至っています。以来100有余年、世界各地の貧困緩和、保健改善、教育機会の拡大、平和の推進を支える数億ドル規模の財団に成長し、財団のプログラムは、①地区補助金、②グローバル補助金、③ポリオプラス、④ロータリー平和センターなど4つのプログラムで「世界でよいことをしよう」を旗印に、日々活動が行われています。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

① 地区補助金は、地区に一括して授与される補助金です。補助金システムは、皆様からのご厚意による年次基金寄付を基に3年間お預かりして、その後半額をDDF(地区財団活動資金)、残りの半額がWF(国際財団活動資金)として分配されます。2021年7月1日から年次基金寄付の5%が運営費としてDDFとWFから均等に差し引かれます。つまり、全体の5%が運営費、余りの95%がDDF(47.5%)とWF(47.5%)に均等に割り振られます。また、DDFの未使用額を繰越しできるのは5年間のみと変更になりました。

② グローバル補助金は、2ヶ国以上の地区やクラブが7つの重点分野に関する国際プロジェクトに授与されます。

③ ポリオプラスは、「あと少し」となったポリオ根絶、ロータリーの最優先課題です。1985年に始まったポリオプラスの根絶活動では、職業や市民のリーダーが会員となり、地元

や世界の問題に取り組んでいます。ポリオ根絶は、永年に亘ってロータリー会員が力を注いでいる活動です。122ヶ国、世界25億人以上の子どもにポリオワクチン接種を行って、世界の発症数は99.9%減っており、2020年8月25日にWHO(世界保健機関)において、アフリカ大陸からポリオ根絶が宣言されました。これにより野生株ポリオ常在国は、パキスタン、アフガニスタンの2カ国になりました。

④ ロータリー平和センタープログラムにはビジョンがあります。それは、紛争予防と解決に取り組む平和活動家とリーダーのネットワークを通じた、持続可能な平和の構築です。このビジョンを実現するため、ロータリーは8つの一流大学と提携を結んでロータリー平和センターを運営しています。

2002年ロータリー平和センターが開設されて以来、1,400人以上の人がロータリー平和センターを卒業し、現在115ヶ国以上で平和と開発のイニシアチブに取り組んでいます。その多くは、国連や世界銀行といった国連機関や草の根のNGOでリーダーシップを発揮し、平和な世界実現のため、日夜、活動しています。ロータリー平和センターは、7つあり、8つの大学に設置されています。

- ・デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校(米国)
(合同で一つの平和センターを運営)
- ・国際基督教大学(日本)
- ・ブラッドフォード大学(英国)
- ・クイーンズランド大学(オーストラリア)
- ・ウプサラ大学(スウェーデン)
- ・チュラロンコン大学(タイ)
- ・マケレレ大学(ウガンダ)

最後に、ロータリー財団への支援を永年に亘り、皆様方のお一人お一人の温かいご協力を頂いておりますことに対して重ねて敬意と感謝を申し上げます。

SERVE TO CHANGE LIVES



**奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために**

地区大会記念事業報告

【五所川原市】

ロータリーマーク入り・会議用テーブル・椅子セット 一式



【つがる市】

縄文遺跡案内表示看板 10基





五所川原
市に会議用の
テーブルと椅子
国際ロータリー
第2830地区が寄贈
本県をエリアとする国際
ロータリー第2830地区

(成田秀治ガバナー)は8日、五所川原市に会議用のテーブル1卓と椅子5脚を贈った。
社会奉仕活動の一環。成田ガバナーが市役所を訪れ、佐々木孝昌市長に目録を手渡した。
佐々木市長は「常時使うものなので、大変ありがたい」と感謝し、成田ガバナーは「会議の時に応接用テーブルは使いづらいつらいと聞いた。普通のテーブルなら力を抜いてできると思う。有効に活用してもらえれば」と話した。
テーブルと椅子は市長室に配置し、職員とのミーティングなどに使用するという。
(吉田和華子)

両記事
株式会社 陸奥新報社より



つがる
縄文2遺跡で
市に案内看板
国際ロータリー
第2830地区が寄贈
本県をエリアとする国際
ロータリー第2830地区
(成田秀治ガバナー)はこ
のほど、社会奉仕活動の一

倉光市長(左)に目録を手渡す
成田ガバナー(つがる市提供)
田小屋野貝塚があるが、世界遺産登録が分かる表記の案内板はないため、観光客らに安心して遺跡を訪れてもらおうと寄贈した。看板は総額約50万円、10基程度となる予定。
成田ガバナーらが市役所を訪れ、倉光弘昭市長に目録を手渡した。
成田ガバナーは「観光客が来ても遺跡の場所がわかりづらい状態なので、安心して遺跡に来てもらえれば」と話した。

ロータリー奉仕デー

おいらせロータリークラブ



9月13日 海岸清掃奉仕

3クラブ合同

野辺地 RC × 七戸 RC × 東北 RC

～ 9月12日 野辺地十符ヶ浦海水浴場清掃奉仕活動 ～



野辺地ロータリークラブ



3クラブ集合写真

地区内クラブ事業報告

「ビードル号架台塗装奉仕」

三沢ロータリークラブ
会長 佐々木 文仁

世界初の太平洋無着陸横断飛行に挑戦した「ミス・ビードル号」の飛行成功から、今年で90周年を迎えました。三沢市では、コロナ感染の影響で大規模なイベント等は行われませんでした。三沢ロータリークラブは10月19日記念事業を実施しました。

ミス・ビードル号の出発地・三沢市淋代海岸の「くらしを守る森林公園」には成功を記念してビードル号の実寸大のモニュメントが設置されております。このモニュメントは、東日本大震災の津波によって破壊され、復元されているものです。しかし、震災から10年が過ぎ、風雪や塩風にさらされて、モニュメントを支える土台の鉄柱の腐食がすすんでおりました。

三沢クラブでは、ビードル号の偉業を顕彰し、末永く将来に伝えることが必要と考え、90周年を記念し、ロータリー財団補助事業費を活用しながらモニュメント架台塗装奉仕活動を行いました。三沢クラブ会員の塗装事業者の協力のもと、塗装と清掃も実施。

19日、現地において、佐々木文仁会長から、三沢市長代理・松橋建設部長へ目録を贈呈し、引渡式を行った。佐々木会長は「次の100周年へ向けて保存できるよう修復した」と挨拶。松橋部長は「このモニュメントが市のシンボルになり、市民に愛されればうれしい」と感謝の言葉を述べた。

出席した会員は、思い思いに太平洋の広大さに目を馳せ、横断飛行の感慨に浸った。



ガバナー公式訪問



10月5日 むつロータリークラブ



10月6日 十和田八甲ロータリークラブ



10月7日 青森ロータリークラブ



10月14日 五所川原イヴニングロータリークラブ



10月20日 弘前東ロータリークラブ



10月21日 十和田東ロータリークラブ



10月26日 三沢ロータリークラブ



10月28日 六ヶ所ロータリークラブ

ロータリー奉仕デー地球環境保全グローバルプロジェクト報告会

2021年10月12日

各地区ガバナー事務所御中
2021-2022 ガバナーの皆さま
地球環境保全グローバルプロジェクトご関係の皆様

2820 地区ガバナー
新井 和雄

この度は地球環境保全グローバルプロジェクトに御協力を賜り心より感謝申し上げます。

おかげさまをもちまして、9月12日を「ロータリー奉仕デー」として、世界中のロータリークラブが市民と共に、海岸や河川や湖沼を綺麗にすることができました。日本の各地区の皆さまにもコロナ禍の中、多くの地区が清掃活動を実施していただきましたことに厚く御礼申し上げます。

つきましては、10月16日に「地球環境保全グローバルプロジェクト」報告会を開催する事になりましたのでプログラムとフォトコンテスト入賞作品の絵葉書を同封いたしますので、ご覧くださいませ。報告会にはZoomにて入室可能ですので、お時間の許す同期ガバナーの皆さま、貴地区プロジェクトご関係の皆様にご参加いただけると幸いです。

Zoom情報

トピック: RID2820 地球環境保全プロジェクト報告会

時間: 2021年10月16日 11:00 AM 大阪、札幌、東京

<https://us06web.zoom.us/j/87574654659?pwd=VzIUYmZtNzVOVWVRNGc2VTZSV>

UpXUT09

ミーティング ID: 875 7465 4659

パスコード: 096782

ロータリー奉仕デー 地球環境保全グローバルプロジェクト報告会

Rotary 2820 地区  



<https://www.nd2820rotary.club/home>
Rotary Day of Service
"Think Globally, Act Locally"
Together We Can!
Sep 12, 2021

Think Globally, Act Locally!
地球の未来を想い、地域社会に貢献しましょう！

プロジェクトホスト：国際ロータリー第 2820 地区地球環境保全グローバルプロジェクト実行委員会

地球環境保全グローバルプロジェクト報告会 プログラム

2021年10月16日(土)

会場：ダイヤモンドホール

司会 第2820地区 社会奉仕総括委員長 白戸 里美(古河東)

10:30	登録受付	下館工業高校インターアクトクラブ&ジャズバンド部 演奏	
11:00	点鐘	第2820地区 ガバナー	新井 和雄(下館)
	開会のことば	下館ロータリークラブ会長	潮田 武彦(下館)
	来賓紹介	第2820地区 ガバナー	新井 和雄(下館)
	ガバナー挨拶	地球環境保全グローバルP実行委員長・ガバナー	新井 和雄(下館)
	来賓挨拶	国際ロータリー理事	辰野 克彦(東京西)
		TEAM JAPAN ガバナー会 議長	三浦 眞一(八王子西)
	報告	グローバルフォトコンテスト実行委員長・第2600地区ガバナー	桑澤 一郎(茅野)
		実施状況報告 地球環境保全グローバルP副実行委員長	早瀬 浩一(下館)
		「世界をつなごう」 第2820地区 PDG	藤居 彰一(日立)
		グローバルPと公共イメージ 第2820地区 PDG	保延 輝文(石岡)
	閉会のことば	第2820地区 米山記念奨学会 総括委員長	木村 美枝子(水戸好文)
	点鐘	第2820地区 ガバナー	新井 和雄(下館)
	諸事連絡		

記念コンサート

12:30	プロローグ	第2820地区 国際奉仕総括委員長	石井 康弘(水海道)
	アトラクション紹介	第2820地区 ロータリーの友地区代表委員	神山 芳子(下館)
	パフォーマンス	ミスエコ日本代表	塙 麻由子(下館 RAC)
14:00	エピローグ	第2820地区 第3分区ガバナー補佐	大木 清実(水戸さくら)
	諸事連絡		

参考映像

9月12日 ロータリー奉仕デー 地球環境保全グローバルセレモニー

① 国際ロータリー会長 Shekhar Mehta URL: <https://youtu.be/1UufhCBbDG8>② ガバナー会 議長 三浦 眞一 URL: <https://youtu.be/Zr9CHrmo0ck>

①



②



10月5日 シェカール・メータ RI 会長主催会議 韓国(慶州)

URL: <https://youtu.be/oHDu3gqzd2w>

2021年9月12日 グローバルセレモニーでの挨拶



プロジェクトホスト
第2820地区ガバナー
新井 和雄

2820地区最大の奉仕活動となりました「ロータリー奉仕デー」地球環境保全プロジェクトは、国内外245団体から3万2千857人の参加登録を頂き、9月12日に世界各地のロータリークラブが、それぞれの国の、それぞれの地区で、市民と共に海岸や河川や湖沼を綺麗にすることができました。

これまでロータリーは、教育や医療或いは地域経済への支援を通じて、援助を必要とする同じ世代の人たちに手を差し伸べてきました。他方、地球環境問題の被害者は、数百年後に生きる人たちにまで及びます。したがって、7つ目の重点分野「環境の保全」は、将来世代の人たちの人生を豊にするために、現世代のロータリアンが自分達の行動に責任を持つ奉仕活動であります。プロジェクト実現のため2820地区のPETSや「ロータリー奉仕デー」に参加してくれたシェカール・メータ RI 会長、国際協議会での提案から共に活動してきたTEAM JAPANの皆様、そして2820地区内全55クラブの皆様にご心より感謝申し上げます。



国際ロータリー会長
シェカール・メータ

地球環境保全プロジェクトが開催されました。世界的規模の奉仕活動が成功する時は、卓越したリーダーが現れるものですが、今回2820地区の新井和雄ガバナーが世界のロータリーを牽引してくれました。このプロジェクトには3万人を超える人々が参加し、Think Globally, Act Locally! が各地に浸透しました。そして、私が今まで経験したロータリーの奉仕活動の中で最大規模のものとなりました。

「環境の保全」は、長年見過ごされてきましたが、今結果として気候変動による大災害が顕在化しており、ロータリーの重点分野としてとりあげられました。

今回のイベントでは「世界をつなぐ」素晴らしい議論がありました。この意義ある活動は各地でメディアやSNSを活用しロータリーの活動を広く広報するべきでしょう。そうする事により一緒に活動する仲間が増えるのだと思います。プロジェクトの成功を祝うとともに皆様の繁栄をお祈りいたします。



国際ロータリー理事
辰野 克彦

人類は地球の上で生き続けております。そのうえで、二つ確実なことがあります。一つは、温暖化と海洋汚染は地球の環境を徐々に蝕んで行き、人類は地球上に住めなくなる可能性があるということです。もう一つ明らかな事実は、その温暖化と海洋汚染の犯人は人間であるということです。これらの事実に鑑みると、我々は、自分達が生きている間は大丈夫だろうという気持ちを捨てて、将来の子孫のために行動を起こさなければならない時期に来ているのだと思います。

ポール・ハリスは次のように述べています「大勢の人が多くを語るが、肝心なのはそれを実行する事だ」。新井ガバナーが今回地球環境保全プロジェクトを成功に導いた実行力に敬意を表する次第です。そして、このプロジェクトは、韓国の慶州で行われるRI会長主催会議で取り上げられることになりました。本プロジェクトが、今後も続けて行われる事を期待しております。



TEAM JAPAN ガバナー会 議長
三浦 眞一

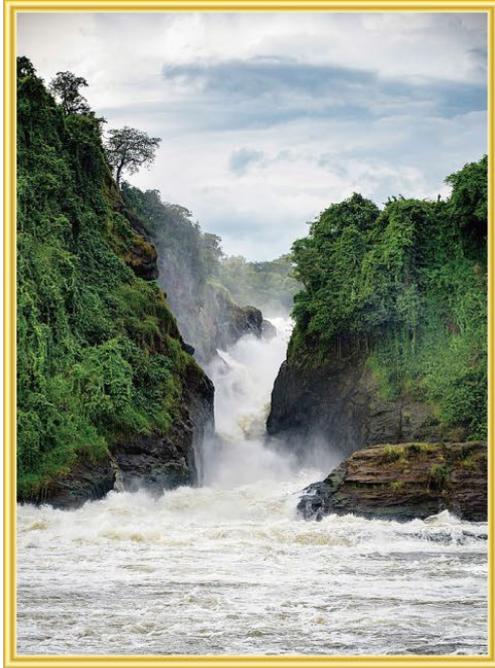
この海岸清掃の話は、ガバナー zoom 会議の場で初めて新井ガバナーから説明がありました。そこで、皆さんの地区も一緒にいかがですかとのことでした。すると、あれよあれよと言う間に、北はオホーツク海から、西は日本海、南は東シナ海、東は太平洋に面した日本全国の海岸を一斉に清掃しようという事になりました。そして、なんと海のない長野県の桑澤ガバナーは、海だけではなく地球を綺麗にするのだからと、諏訪湖や河川の清掃をすることにしました。

また、新井ガバナーは積極的に海外の地区にも発信をしたところ、約30ヶ国から参加がありました。驚いたのは、海のないネパールが参加したことです。ヒマラヤや美しい湖が観光客により汚されているとのことでした。RIが環境問題を取り上げたのはここ数年のことですが、このプロジェクトには未来があります。なぜなら、日本発の世界を先導する事業を組み立てることができたからです。2820地区の皆様にご心より感謝申し上げます。

グローバルフォトコンテスト 入選作品

グランプリ

ウガンダ
Maurice Katuube



準グランプリ

フィリピン
Dan Remon A. Calvelo

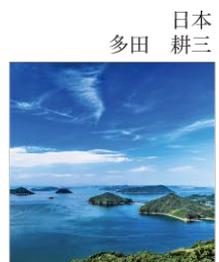
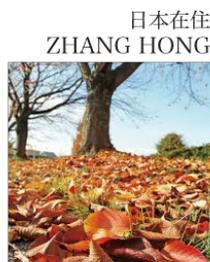
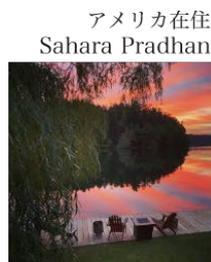
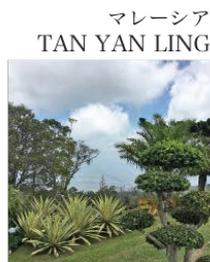
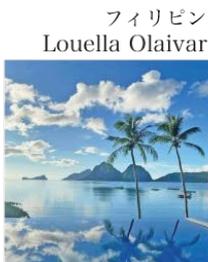


準グランプリ

ニュージーランド在住
日下忠昭



入選





コーディネーター NEWS

2021年11月号 No.1
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

ブランドを育てる(ブランディング)

■ブランディングの意義

企業においてその名と活動の意義を広く社会に認知し理解してもらうことは、経営戦略いわゆるマーケティング戦略においてとても重要なことです。同様に奉仕と親睦を標榜し、職業人による世界的ネットワークを構築してきたロータリーにおいても、世界中の地域社会に好ましい変化をもたらす行動人として、その活動を認知してもらうことは公共イメージ向上にとって大変重要なことです。その本質は、ロータリーの存在意義(意味)とその活動の「魅力」を伝えていくことです。

そのためには「ロータリーのブランド」を育てていく必要があります。そもそも「ブランド」とは、焼き印のことで、特定生産者による商品を他のものと識別する手段として使われてきたものです。ブランドはロゴマークやその意味するものを企業と顧客との接点(タッチポイント)を通して、顧客に評価され、顧客の脳裏に蓄積されていく価値のことで、したがって「ブランディング」は、顧客の頭の中にブランドを構築し、価値を高めて確固たる評価を得ていくことです。つまりブランドを育てていくことです。「ロータリーのブランディング」においても、ロータリアン及び、クラブと地域住民や各種団体などのタッチポイントを通して、ロータリーの魅力を広く社会に認知され評価されていくことが求められます。

■インナーブランディングとアウターブランディング

クラブや会員が各種の奉仕活動を通じて、地域住民や各種団体とのタッチポイントによる一貫性のある訴求行動をとっていくことが、ロータリーブランドの「らしさ」(価値)をつくるカギとなります。ロゴマークの入ったTシャツでの町の清掃や祭り、各種イベントでの協力、こういったその場その時のタッチポイントが公共イメージ浸透のカギとなります。ロータリー活動に関わるすべてのロータリアンが、何をなすべきか課題を明確に抱いて目標に向かって行動することが必要です。これを成功に導くためには、まず会員へ行動を促すためのロータリー研修、ことに公共イメージ向上のためのブランディング研修が欠かせません。この会員向けに行うブランドの意識づけが「インナーブランディング」です。

一方「アウターブランディング」と呼ぶテレビや新聞、ネット記事などの外向けの宣伝広告あるいは展示会やイベントがあります。宣伝広告は広域にわたり広報されますが、かなりのコストがかかります。コストのかからない方法として、新聞や雑誌等のメディアに「記事」として取り上げてもらう「パブリシティ」がありますので、意義ある奉仕活動を記事に載せてもらうことも重要です。

■日経新聞に掲載

去る10月22日(金)の日経新聞にロータリーの記事が掲載されました。「地球の課題 今、解決へ若い力を」を大見出しに、辰野克彦RI理事がインタビューに答える形で、ロータリーとは、ロータリーの特色とは、世界での奉仕活動についてなど、思いを込め力強く述べられています。またロータリーの「とんがり」ともいふべき「ポリオ根絶」のメッセージ、日本独自の「米山記念奨学会」の紹介や、日本ロータリー黎明期のクラブも紹介されており、アウターブランディングにとっても有効であると感じました。皆さんの地区や地元地域において、この日経新聞のようなマスメディアのメッセージを活用していただき、ロータリー活動を活発に行われることを期待いたします。

ブランディングの意義をご理解され、「インナーブランディング」と「アウターブランディング」がうまく調和して一貫してロータリー活動が実施されれば、ロータリーと社会がつながり、クラブの活性化とロータリーの公共イメージ向上に大いに役立つものと信じます。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 高良 明(川崎西RC)

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター 2021年11月号 No.2
NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

会員数9万人復活を！

昨年年初からあっという間にパンデミックを引き起こした新型コロナウイルス感染症ですが、わが国ではワクチン接種の進展に伴い、何とか収束の気配がしてきました。

全世界に衝撃をもたらしたこの新型コロナウイルスに、我々がロータリーも多大な影響を受け、その活動の停滞だけでなく、結果的にクラブ数や会員数にも大きな打撃を受けました。一昨年7月から見ると、日本でも34地区のうちクラブ数が増えたのは2730地区(鹿児島・宮崎)の1地区だけで、実に22地区でクラブの終結・減少がみられ、全地区で会員数が減少し、現在8.5万人と低迷しています(いずれも7月末対比)。ただ、その中で世界のロータリー会員数は、130万人を目指すシェカール・メータRI会長の「Each One, Bring One」の檄によって、今年6月に116万人台まで落ち込んでいたものが、10月には119万人にまで回復しています。

その会員増に貢献しているものに、2013年度から導入された「衛星クラブ」があります。「衛星クラブ」はわが国でも昨年度から各地区で具体的な取り組みが始まり、昨年度で9クラブ、今年度は7月に2クラブが誕生しています。そしてこの動きは「衛星クラブ」の理解度が徐々に高まってきたということだと思います。これからが楽しみです。是非、これからのロータリアンの登竜門としての「衛星クラブ」設立を検討してみてください。

さて、ロータリーの基本は“サービス”ですが、このロータリーサービスは行動があって初めて具現化されます。新型コロナ禍では、クラブ例会が休会に追い込まれたり、オンラインでの開催になるなど、クラブサービス活動にも制約を受け、更に目指す社会奉仕活動においても制限を強いられるようなものにせざるを得ない状況でした。でもそれも緊急事態宣言やまん延防止措置が解かれた今、私どもはその喜びを早速行動で表しましょう。そして各会員、各クラブ、そして各地区のロータリーサービスに勢いを感じられるものになれば、それがロータリーブランドの向上につながり、ひいては新会員の入会促進と会員の退会防止にもつながります。私共は会員一人一人の会員増強活動も大切ですが、各クラブ、各地区では、公共イメージ向上委員会と一体となって、ロータリーサービスの素晴らしさを社会の皆さん方に広めていき、クラブの門戸を叩く人を増やしていただければ、それは本当の基盤向上につながります。さあ、わが国でもあと8か月で、会員数9万人復活を実現しましょう！

第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 神野 重行(名古屋名駅RC)



10月は米山月間

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.259

2021年10月13日
発行

1. 米山月間の由来

国際ロータリー理事会が指定したロータリーの特別月間に加え、日本独自の月間テーマとして、10月は米山月間となっています。なぜ、10月なのでしょう？

1975年8月、米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですで行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし1980年度になると、米山週間は4月から10月1日～7日へと変更されました。その理由はいくつかあります。一つには「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4月となり、重なってしまったこと。また、4月で

は各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼することに無理がある、交通機関のストライキが多い、など現実的な支障があったためです。そして何よりも、東京RCによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと、これが大きな理由とされています。

1983年からは週間制度が「月間」となり、10月が米山月間として定着し、今に至っています。



2. 動画で理解促進を — YouTube ページのご案内 —



クラブ国際奉仕プロジェクトの懸け橋となる米山学友



TOKYO2020でボランティアをした米山学友

米山奨学会の
公式 YouTube チャンネル→



米山記念奨学会では動画で直感的に当事業を理解していただけるよう、公式 YouTube チャンネルを開設し、順次新しい動画をアップロードしています。今年度は、「クラブの国際奉仕と米山学友」(11分)、「TOKYO2020 でボランティアをした米山学友」(2分)の2本を新たに追加。今後も、水野 功副理事長が語る米山記念奨学事業の解説動画など、順次公開予定です。ぜひチャンネル登録をお願いします

3. 寄付金速報 — 米山月間へご協力ください —

9月までの寄付金は前年同期と比べて7.5%減(普通寄付金:0.3%減、特別寄付金:16.6%減)、約2,800万円の減少となりました。

新型コロナウイルスの感染者数は8月に過去最大のピークを迎えました。各地で出された緊急事態宣言やまん延防止等重点措置を受け、例会が長期休会となっていたクラブも多くあります。この影響により、7～9月の累計額は2012

年度以降で最も低い金額となりました。

10月は米山月間です。徐々にコロナに対する警戒レベルも引き下げられ、行動制限も緩和されてまいりました。ロータリー活動も再開されつつありますので、できる限り奨学生との交流を増やしていただき、会員の皆さまにおかれましては引き続き米山記念奨学事業へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

4. 道路のゴミ拾いで再始動 — 第2770地区学友会 —

緊急事態宣言が解除されて2回目の週末となる10月10日、第2770地区（埼玉県南東）米山学友会が主催する「クリーンアップウォーキング」が行われ、学友と奨学生、ロータリアンら総勢26人が参加しました。

このイベントは、コロナ禍でほとんど休眠状態となっていた同地区学友会が、地域への貢献とともに、奨学生や若い学友たちにもっとロータリーファミリーとしての体験をしてもら



写真提供: Jeon Minさん

いたいと考えた企画です。

10日はその第一弾として、同地区第1グ

ループの区域にあるJR浦和駅から別所沼公園までおよそ2kmの道中を、三人一組でゴミを拾いながら進みました。今後も地区内第2～12グループで同様の活動を実施できるよう、日程を調整中ということです。

同地区学友会会長の金正録さん（2011-13/大宮西RC）は、「ようやく現役奨学生との交流を深めることができた。ゴミ拾いをした人はポイ捨てをしなくなるし、綺麗になった道に戻りながら皆充実感でいっぱいになった。自分の子どもと一緒に参加したが、良い体験をさせることができた」と、語ってくださいました。



写真提供: Jeon Minさん

5. 大学学長に就任した米山学友

現在、京都精華大学の学長を務める米山学友のウスビ・サコさん（マリ/1992-94/京都北RC、現在同クラブ会員）。高校卒業後、中国の北京語言大学、南京東南大学を経て来日した経歴の持ち主で、専門は空間人類学。2001年に同大教員として着任し、2018年4月より学長に就任しました。最近、著書や新聞寄稿、ニュース番組のコメンテーターとして、日本社会や若者へ多様性や共生の在り方を問うメッセージを発信しています。

今年6月24日の日経新聞「交遊抄」で、ウスビ・サコさんの寄稿が掲載されました。タイトルは「低姿勢な父」。父とは、ウスビ・サコさんの奨学生時代のカウンセラー、小野内会員のことです。

「お金をもらいにクラブに行くと“世話人”なる男性が現れた。家まで送ると言い、車の後部座席のドアを開けてくれる。この奨学金は運転手までつくのかと感心した」。後に日本人女

性と結婚する際も、小野内会員が実父かのように口添えしてくれたエピソードを経て、「マリでは企業の重役は車の後部座席のドアを開けたりはしない。でも、地元の名士である小野内さんは院生の私にそうしてくれた」「私も今は学長という職

にあるが、誰に対しても低姿勢でフラットに接したい」という文で結ばれています。

サコさんのように、多くの米山奨学生はカウンセラーやロータリアンの振る舞いから学びます。コロナ禍が落ち着き、この事業の真髄である交流が各地で再開されることを願わずにはられません。





R | 日本事務局 財 団 室 NEWS

2021年11月号
ロータリー財団月間
発行日 10月28日



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

財団月間にあたり RRFCCからのメッセージ

第三地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFCC)
永田壮一

本年7月より第3地域(第2640地区～第2740地区)のロータリー財団地域コーディネーターを拝命しました。第2720地区永田壮一と申します。2017-18年度地区ガバナーを経験し、国際ロータリーが世界で素晴らしい成果を上げていることを実感しているところです。



昨年1月から世界で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症、ロータリーにとっても大きな試練の1年10ヶ月だったような気がします。例会も思うように開催できず、家庭での自粛活動が強いられました。とりわけロータリーの奉仕活動は対面で人と会うこともできず、中止を余儀なくされているのだろーと思っていました。しかし、そんな中、ロータリーは決して手を拱いてはいませんでした。医療機関へのマスクや手袋、フェイスシールド、ガウンと言った感染予防の器具を医療機関に提供し、患者さんを陰で支えるエッセンシャルワーカーを支援しています。また国際的には、保健当局の感染予防に関する周知活動を支援したり、寄付を募って治療の最前線の医療現場に人工呼吸器や防護具を寄贈したり、ワクチン集団接種の場所を提供するために大型テントを寄贈するなど世界のロータリークラブがアクティブに活動していました。

ロータリー財団管理委員会が発表したところによりますと、2020-21年度に拠出されたグローバル補助金は、新型コロナウイルス対応のためのプロジェクトを含め、なんと1,400万ドルに上ります。

もちろん大事なことはこれらの資金こそロータリアンお一人お一人からの寄付の賜物だということです。その崇高な寄付によって世界中でプログラムを実施し、財務健全性と説明責任並びに透明性へのコミットメントによって、ロータリー財団が13年連続チャリティナビゲーターから4つ星を授与されています。

そしてそれが、国際ロータリーが世界に冠たるボランティア組織と評価されている理由だと思えます。その財団活動の一翼を担わせて頂いていることに感謝しつつ微力ながらRRFCCの役目を遂行してまいります。

My ROTARY Rレポート

寄付送金明細書

寄付・認証の手引き

寄付総額 世界上位3ヶ国

2021年10月22日現在

アメリカ	\$	19,897,151
韓国	\$	8,778,992
日本	\$	4,163,781

2021-22年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億2,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:9,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億1,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へDDF寄贈
- ・各地区がDDFを使い切る
- ・グローバル補助金・地区補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数 227
AKS会員数 50
PHS会員数 1126

お知らせ

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての[最新情報](#)や、ロータリーの資金が提供される「[不可欠な旅行](#)」の再開についてもご確認ください。

【Global Citizen LiveでジョーンズRI会長エレクトが持続可能なプロジェクトへのロータリー補助金9,700万ドルを約束】

9月25日、ジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長エレクトがパリ(フランス)でのGlobal Citizen Liveのステージに登場し、次年度にロータリーが持続可能なプロジェクトのために9,700万ドルの補助金を提供することを約束しました。

24時間にわたって6大陸から中継された[Global Citizen Live](#)は、世界の人びとをつなげ、地球の保護、新型コロナ流行の終息、貧困撲滅、すべての子どもへの教育、すべての人への公平さと正義のために行動を呼びかけることを目的としたイベントです。世界の有名アーティストや著名人、活動家、政府のリーダーが各地(パリ、ラゴス、ロンドン、ロサンゼルス、ニューヨーク、リオデジャネイロ、ソウル、シドニー)から参加し、世界的な問題への認識向上と支援の呼びかけを行いました。記事の続きは[こちら](#)

【地区財団活資金(DDF)について】

今年度2021-22年度の利用可能なDDFについて、2020-21年度未使用額からの繰越し及び恒久基金・シェアの利用可能な収益、返された補助金等のデータの反映に遅れが出ています。大変ご不便をおかけいたしますが、今しばらくお待ちください。繰越額については、前年度の「地区で利用可能なDDF」のデータの未配分額をご参照ください。

【表彰】

- ロータリー財団功労表彰状 推薦期間：11月～12月
- ロータリー財団特別功労賞 推薦期間：1月～2月

詳細、推薦手続きは、[My ROTARY「各種賞・表彰」](#)よりお願いいたします。

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[ロータリーボイス](#)
[組織規定](#)
[管理委員会の決定](#)
[ロータリーのプライバシーの方針](#)
[EU一般データ保護規則\(GDPR\)について](#)

<資料>

[財務報告](#)
[年次報告\(オンライン版\)](#)
[携帯用カード](#)
[ロータリー財団参照ガイド](#)
[地区ロータリー財団委員会要覧](#)
[地区ロータリー財団セミナーの手引](#)
 (zip)

<各種レポート>

[My ROTARY](#)にログインをすると、[「各種レポート」](#)から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

ポリオプラス

【10月24日は世界ポリオデー】

10月24日にオンラインで行われた [2021年世界ポリオデー特別プログラム](#)では、ロータリーの目標である「ポリオをなくす」ことが手の届くところまで来ていると、世界保健分野の専門家が述べました。「Delivering on our promise of a polio-free world」(ポリオのない世界という約束を果たす)と題された30分間のプログラムでは、ポリオ根絶活動の進捗状況と今後の課題についての情報が提供されました。



2021年の現在までに報告された野生型ポリオの発症例は世界全体で2件のみで、ポリオ常在国であるアフガニスタンとパキスタンでそれぞれ1件の感染が報告されています。これは今までで最も少ない数です。

[質疑応答](#)では、世界保健機関(WHO)東地中海地域担当ディレクターのハミド・ジャファリ博士が、成果を裏付ける要因を挙げました。それらは、新型コロナウイルスによる中断期を経て、ポリオの大規模な予防接種キャンペーンが再開されたこと、過去に発生した野生型ポリオによる自然免疫、新型コロナウイルスによる旅行や人口移動の制限などです。

2つの常在国で同時にこのような減少が見られるのは前例のないことだと、ジャファリ氏は述べています。記事の続きは[こちら](#)

End Polio Now ウェブサイト [「世界ポリオデー」日本発 & 世界各地のポリオ根絶活動](#)

ポリオ根絶を支援するプロジェクトを実施していただき、誠にありがとうございました！



リソース <資料>

- [年次基金とシェア](#)
- [寄付者の認証](#)
- [税制上の優遇措置](#)
- [オンラインでの寄付](#)
- [認証ポイント使用申請書](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)
- [PHS パンフレット](#)
- [PHS 入会フォーム](#)
- [PHS 認証状テンプレート](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

[ロータリー賞](#)

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例：DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

- [DDF オンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2021年 1月1日～ 10月19日	2020	2019	2018
常在 国	パキスタン	1	84	147	12
	アフガニスタン	1	56	29	21
世界合計		2	140	176	33

【ポリオ根絶 チャンスは今】

「“ポリオ根絶”ということ自体について考えることがあるんです」。こう語るの
は、世界保健機関のポリオ根絶ディレクター、エイダン・オリーリー氏です。
「達成に向けて確実に進んでいると多くの人が言う一方で、なかなか実現し
ない。“根絶”とは“ゼロサムゲーム”、つまりゼロを達成しなければすべて失
敗です。少しずつ近づいてはいても、究極的に『ゼロ』以外の数字は無意味
なのです」

緑豊かなアイルランド西部の町、ゴールウェーの自宅からインタビューに答
えるオリーリー氏の頭の中は、地球上で野生型ポリオの感染が今も続く二つの
国、すなわち紛争で荒廃したアフガニスタンと砂塵の舞うパキスタンのことで
いっぱいです。記事の続きは[こちら](#)

補助金

【補助金に関するリーダーの責務】

補助金に関する新出資料「補助金に関する各リーダーの責務」ができた
。 [こちらのリンク](#)からご参照ください。

なお、ロータリーアクトクラブに対応した覚書(MOU)は、まだできておりませ
ん。ロータリークラブ用の内容にてご準備ください。

【旅行、交通費を含むプロジェクトについて】

新型コロナウイルス(COVID-19)の影響から、補助金を利用した国内外の旅
行は12月31日まで認められておりません。そのため補助金承認後も12月
31日まで旅行や交通費を含むプロジェクトは実施することはできず(奨学金
プロジェクトは可能)、12月31日以降は状況次第となりますことご留意くださ
い。(旅費、交通費に補助金を利用しない場合は、実施可能です。各国や自
治体の案内もご確認ください。)

My ROTARY「[ロータリーの費用による旅行](#)」もご参照ください。

また、国により、日本からの入国制限や入国後の行動制限などの措置が取ら
れる場合もありますので、[外務省のホームページ「日本からの渡航者・日本
人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限](#)」や受
け入れ地区やクラブ、留学先の大学、協力団体などからの情報もよくご確認
ください。

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)
[地区補助金とグローバル補助金授
与と受諾の条件](#)
[補助金による旅行](#)
[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)
[グローバル補助金ガイド](#)
[地域社会調査の結果フォーム](#)
[地域調査の方法](#)
[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する
指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。

2021年9月24日～10月22日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2760	名古屋北	中村 陽公	2790	市原中央	大倉 崇
2510	札幌西	石丸 修太郎	2500	富良野	松田 英郎
2760	名古屋中	國友 昌大	2500	釧路北	足立 功一
計 6 名					

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

【寄付記録、認証品について】

国際ロータリーで行っている世界的な財務管理システムの移行にあたり、7月以降にいただいたご寄付について、My ROTARY からご覧いただける各種レポートでの寄付記録の反映が大幅に遅れており、誠に申し訳ございません。また、7月にご寄付をお送りくださった一部の寄付者の方々において、寄付日が8月と記録されておりますが、ご寄付の金額は7月のRIレートにて手続きをしております。ご不便ご迷惑をおかけしておりますこと、重ねてお詫び申し上げます。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大と業務への影響により、ポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品や寄附明細、の発送にも遅れが生じておりますが、順次発送を進めております。ご理解を賜りたく、何卒宜しくお願い申し上げます。(例年地区へお送りしている2020-21年度ロータリークラブの認証バナーも順次発送中です)

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

<視聴覚資料>

[ウェビナー\(オンライン研修\)](#)
[My ROTARY 写真&動画](#)
[Rotary Video\(日本語\)](#)
[ロータリーの動画\(vimeo\)](#)
[重点分野の動画\(YouTube\)](#)

今後の予定

12月	第50回ロータリー研究会
5日	財団地域セミナー
6日	メジャードナー午餐会 GETS・GNTS 他
7～8日	ロータリー研究会
11～12月	ロータリー財団功労 表彰状 推薦期間
1月1日～ 2月28日	ロータリー財団特別 功労賞 推薦期間

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073

東京都港区三田 1-4-28

三田国際ビル 24 階

Email: RLJPNTRF@rotary.org

Tel: 03-5439-5805

Fax: 03-5439-0405

ロータリー財団 2021-20年度 9月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,144	20.78	44,544.02	6,101.61	25,000.00		75,645.63	128%
2510	2,404	24.23	58,256.45	5,588.58	25,990.99		89,836.02	98%
2520	2,132	16.20	34,548.91	2,914.59	25,000.00		62,463.50	133%
2530	2,216	9.70	21,497.64	2,073.61	10,281.36		33,852.61	53%
2540	1,113	14.39	16,011.51				16,011.51	64%
2550	1,665	11.95	19,891.78	2,956.82	26,000.00	945.00	49,793.60	88%
2560	1,999	41.08	82,114.91	13,802.96	76.20	1,050.00	97,044.07	82%
2570	1,562	41.75	65,213.54	19,026.82	20,885.00		105,125.36	90%
2580	2,837	45.87	130,128.58	50,871.76	28,575.37		209,575.71	51%
2590	1,884	37.37	70,412.05	14,839.09	11,000.00	3,000.00	99,251.14	67%
2600	1,871	35.99	67,341.33	21,323.15	3,880.96		92,545.44	77%
2610	2,497	30.24	75,500.87	8,248.82	1,000.00		84,749.69	106%
2620	2,818	14.26	40,193.80	11,238.02	9,000.00		60,431.82	56%
2630	3,030	20.59	62,385.61	7,443.73	2,000.00	1,924.65	73,753.99	80%
2640	1,638	23.85	39,072.75	4,719.05	3,088.45		46,880.25	112%
2650	4,292	40.70	174,703.26	14,862.61	9,650.20		199,216.07	86%
2660	3,455	48.36	167,077.25	71,467.96	29,209.09	13,936.65	281,690.95	91%
2670	2,890	31.48	90,980.34	16,779.98	30,136.36		137,896.68	106%
2680	2,585	37.21	96,181.12	14,938.19	25,100.00		136,219.31	68%
2690	2,897	37.18	107,706.42	15,039.26	6,090.91		128,836.59	81%
2700	3,038	33.46	101,641.64	4,554.50	1,000.00		107,196.14	106%
2710	3,089	41.98	129,671.11	28,928.65	34,365.69		192,965.45	84%
2720	2,316	14.94	34,603.99	2,078.00	12,300.00		48,981.99	120%
2730	2,311	11.72	27,079.35	1,685.76	1,000.00	1,050.00	30,815.11	91%
2740	2,073	13.89	28,800.56	9,950.70	54,000.00		92,751.26	229%
2750	4,493	40.01	179,750.99	32,595.04	191,044.13		403,390.16	107%
2760	4,624	51.01	235,870.45	43,832.41	52,287.73		331,990.59	111%
2770	2,327	66.88	155,636.28	34,286.67	13,999.00		203,921.95	89%
2780	2,248	24.07	54,103.79	5,823.82	4,090.91		64,018.52	81%
2790	2,650	29.67	78,627.66	12,439.86	5,999.00		97,066.52	46%
2800	1,507	28.12	42,376.50	140.00			42,516.50	64%
2820	1,837	11.01	20,226.11	4,314.42	7,100.00		31,640.53	54%
2830	1,099	25.89	28,447.88	4,944.81			33,392.69	62%
2840	2,059	22.21	45,740.67	10,012.94	6,580.45		62,334.06	91%
日本	83,600	31.42	2,626,339.12	499,824.19	675,731.80	21,906.30	3,823,801.41	85%
世界	1,156,698	20.28	23,452,549.58	3,825,519.95	9,477,549.53	3,567,128.19	40,322,747.25	
日本の割合	7.23%	-	11.20%	13.07%	7.13%	0.61%	9.48%	

会員動向

《 2021年9月 》

【入会者】



姥神 賢浩
(十和田)
9月5日入会



秋元 清渉
(弘前)
9月14日入会

【ロータリー財団寄付】



肴倉 治
(十和田東)
PHF



鈴木 陽大
(十和田東)
PHF



堰野端 展雄
(十和田東)
PHF



田中 幹志
(十和田東)
PHF



古内 秀典
(十和田東)
PHF



三戸 靖史
(五所川原イヴニング)
PHF



田中 久一
(八戸西)
PHF

【米山記念奨学会寄付】

<米山功労クラブ>

青森ロータリークラブ 第20回

八戸ロータリークラブ 第39回

2021年9月会員数の増減及び出席率表

グループ	クラブ名	例会数	出席率%	正会員数								My Rotary 登録率 %
				前月末 会員数	入会	退会	9月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	
東第一グループ	むつ	0		53	0	0	53	2	52	1	0	26.42
	むつ大畑R衛星											
	野辺地	3	97.30	14	0	0	14	2	14	0	0	100.00
	七戸	3	80.00	10	0	0	10	2	10	0	0	30.00
	東北	3	70.80	16	0	0	16	2	16	0	0	93.75
	むつ中央	4	75.00	24	0	0	24	0	23	1	0	12.50
	六ヶ所	4	56.00	31	0	0	31	0	30	1	0	33.33
	7クラブ小計			148	0	0	148	8	145	3	0	
東第二グループ	三沢	0		24	0	0	24	0	24	0	0	37.50
	十和田	4	44.00	36	1	0	37	8	34	3	0	27.78
	十和田東	2	90.70	27	0	0	27	2	27	0	0	55.56
	おいらせ	1	75.00	10	0	0	10	1	9	1	0	40.00
	三沢東	0		36	0	0	36	5	36	0	0	33.33
	十和田八甲	1	90.91	84	0	1	83	1	83	2	2	32.53
	6クラブ小計			217	1	1	217	17	213	6	2	
西第一グループ	五所川原	3	45.13	54	0	0	54	6	54	0	0	74.07
	金木	4	83.00	13	0	0	13	2	13	0	0	7.69
	鱒ヶ沢	0		15	0	0	15	2	14	2	1	33.33
	鶴田	0		8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	4	55.83	30	0	0	30	2	29	2	1	35.48
	つがる	0		32	0	0	32	0	31	1	0	25.00
	五所川原イヴニング	2	50.00	31	0	0	31	7	30	1	0	45.16
	7クラブ小計			183	0	0	183	20	179	6	2	
西第二グループ	弘前	3	67.90	46	1	0	47	3	46	1	0	38.30
	弘前東	2	50.00	23	0	0	23	6	9	15	1	17.39
	弘前東桜華R衛星	0										
	板柳	2	87.50	12	0	0	12	0	12	0	0	33.33
	黒石	0		20	0	0	20	2	19	1	0	63.16
	大鰐	3	75.00	10	0	0	10	0	10	0	0	30.00
	弘前西	3	92.86	28	0	0	28	3	28	0	0	75.00
	平賀・尾上	0		11	0	0	11	0	11	0	0	27.27
	弘前アップル	2	50.00	22	0	0	22	3	22	0	0	63.64
	8クラブ小計			172	1	0	173	17	157	17	1	
中グループ	青森	1	75.00	91	0	0	91	5	87	4	0	76.92
	青森北東	2	91.10	24	0	0	24	3	24	0	0	66.67
	青森中央	2	71.40	7	0	0	7	1	6	1	0	28.57
	青森モーニング	2	52.40	21	0	0	21	2	21	0	0	47.62
	4クラブ小計			143	0	0	143	11	138	5	0	
南グループ	八戸	0		61	0	0	61	0	60	1	0	44.26
	八戸東	0		50	0	0	50	0	50	2	2	58.00
	三戸	4	94.44	9	0	0	9	0	9	0	0	100.00
	五戸	2	90.90	11	0	0	11	0	11	0	0	63.64
	南部	4	98.00	10	0	0	10	0	10	0	0	50.00
	八戸北	0		40	0	0	40	9	38	2	0	47.50
	八戸南	4	94.50	31	0	0	31	1	31	0	0	87.10
	八戸中央	0		22	0	0	22	5	22	1	1	45.45
	八戸西	0		37	0	0	37	19	35	4	2	38.46
	9クラブ小計			271	0	0	271	34	266	10	5	
	合計			1,134	2	1	1,135	107	1,098	47	10	47.13

期首会員数は2021年6月末会員数です
7月1日の会員数は1,109名です
9月末現在の入退会人数です

地区行事予定			
2021年11月 ローターリー財団月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(月)	ガバナー公式訪問 弘前アップルRC	弘前総合学習センター
2	(火)		
3	(水)		
4	(木)		
5	(金)		
6	(土)		
7	(日)		
8	(月)		
9	(火)		
10	(水)		
11	(木)		
12	(金)		
13	(土)		
14	(日)		
15	(月)		
16	(火)		
17	(水)		
18	(木)	ガバナー公式訪問 黒石RC	赤提灯
19	(金)	ガバナー公式訪問 八戸東RC	八戸グランドホテル
20	(土)		
21	(日)	地区ロータリー財団セミナー	ホテル青森3階
22	(月)		
23	(火)		
24	(水)	ガバナー公式訪問 八戸RC	八戸グランドホテル
25	(木)		
26	(金)		
27	(土)		
28	(日)	次年度ガバナー補佐研修	ホテル青森3階 「はまなすの間」
29	(月)		
30	(火)		

地区行事予定			
2021年12月 疾病予防と治療月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(水)		
2	(木)		
3	(金)		
4	(土)		
5	(日)	第50回ロータリー研究会ならびに付随プログラム(～8日)	ホテルオークラ東京ほか
6	(月)		
7	(火)		
8	(水)		
9	(木)		
10	(金)		
11	(土)	米山奨学生面接選考試験	アートホテル弘前シティ
12	(日)	全国青少年交換委員長・危機管理委員長合同会議	(対面+Zoom)
13	(月)		
14	(火)		
15	(水)		
16	(木)		
17	(金)		
18	(土)	ガバナーエレクト国際協議会出席壮行会 第1回戦略計画委員会	ホテル青森3階「孔雀の間」 ホテル青森3階「あすなろの間」
19	(日)		
20	(月)		
21	(火)		
22	(水)		
23	(木)		
24	(金)		
25	(土)		
26	(日)		
27	(月)		
28	(火)		
29	(水)		
30	(木)		
31	(金)		